

当院では、無症状の方を対象に、新型コロナウイルスの抗体検査 (IgM・IgG 抗体) を開始しました！

もう『緊急事態宣言』を出したくありませんよね！

2020年、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の世界的な流行により、私達の生活は一変しました。緊急事態宣言発出により、今も多くの人が感染の不安、生活の不安に苛まれています。効果的な治療薬もワクチンも無い今、何よりも大事なことは自分自身と周りの人への感染予防です。そのために私達に出来ることは、それは自分自身の健康状態を知ることです。

- ・現在感染している可能性はどうかの？
- ・過去に知らない間に感染したことは無いかの？
- ・これから感染する危険はあるのか？
- ・周りに人を感染させる可能性はどうかの？

新型コロナウイルス検査 (IgM と IgG) を実施して、皆で安全な社会を取り戻しましょう！

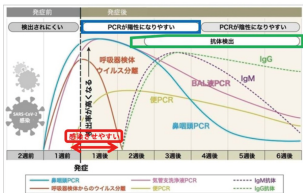
新型コロナウイルス感染症の経過が自分の思い通りでない中、見えないものに怯え、ソーシャルディスタンスを測り、このまま不安を持ってお互いに社会生活を送っていくのは辛いことです。見えぬものを見るようにする方法があるならば、多くの方が見える化することで安全な社会を取り戻すことが最良の選択です。

・実際、国際線で勤務する CA さんが、症状だけではコロナウイルス未感染の証明が出来ないという事で、勤務を日本国内で止まらせてしまったという事例がありました。そこで、私の知人のクリニックではこの CA さんに抗体検査を実施し、陰性を確認しました。その証明書を提示することで、すぐに、国際線の勤務再開が認められました。

・また、最近では、プロスポーツ選手に抗体検査を義務付ける動きもあります。このように、安心安全な社会を取り戻すためには、これからは、新型コロナウイルスに感染していないという証明が必要になると思います。そこで当院では、新型コロナウイルス抗体検査を実施して、安心安全な社会をもう一度取り戻すための態勢を整えました。

※体温が 37.5 度以上、または新型コロナウイルス感染を疑う方々は検査ができませんので予めご了承ください。

当院では、IgM 抗体と IgG 抗体と呼ばれる 2 種類の抗体を検査します。抗体



感染からの日数とPCR陽性率、抗体検査、ウイルス分離の陽性率 (doi:10.1007/jama.2020.8259より)

検査とは、これまでに新型コロナウイルスに感染したことがあるのか、また新型コロナウイルスに抵抗力を持つ抗体が体内に作られているかを調べる検査です。この検査の費用は保険適用外 (自費) で、14,000 円 (税込) です。今後一般の方には検査を公開するのに先立ち、当院ではすでに通院中の患者様には当面 ¥12,000 で実施する予定です。

新型コロナウイルスの抗体検査は次のような人に お勧め

1. これまで特に自覚症状がなくて、ずっと健康だが、過去に新型コロナウイルス感染症にかかっていたかどうか心配な方
2. 少し前に風邪をひいて健康な状態に戻ったものの、それが新型コロナウイルス感染症だったか心配な方
3. 通勤、または登園登校に際し、自らが免疫を持っている状態が予め確認したい方
4. 従業員を職場に復帰させるにあたり、社内で集団感染を未然に防ぎたい経営者・管理職やその従業員の方
5. 海外渡航前や帰国時に新型コロナウイルス抗体検査の陰性の証明書が欲しい方
※現在、発熱や咳の症状のある方には、抗体検査ではなく、PCR 検査が必要です。(但し、PCR 検査は当院では行いません) 現在の感染の疑いが濃厚な方には抗体検査では不十分です！

「PCR 検査」「抗原検査」と「抗体検査」の違いについて

「PCR 検査」は、新型コロナウイルスの遺伝子そのものを調べるのに対して、「抗原検査」はウイルスの遺伝子を含んでいる取に特徴的な「抗原」と呼ばれるたんぱく質を調べることで、PCR 検査と同様、「今、体内にウイルスそのものがあるか、感染しているかどうか」を診断できます。

一方「抗体検査」は、この抗原が体に入ると免疫の働きで何日か経ってからできる「抗体」という物質を調べることで、「過去に感染したことがあるか」を判断するものです。「抗体」とは人体が外敵を攻撃するために作る血液中の「武器」を持っていると言う事はウイルスと戦える状態と言うことです。IgM 抗体は、新型コロナウイルスが初めて人体に侵入した後に、最初につくられる抗体で、発症から約 1 週間後抗体量が増え、1~2 週間前後で陰性となり、比較的最近ウイルスの初回感染があったことを示します。一方、IgG 抗体は発症から 3~4 週間

各検査方法の比較

	PCR検査	抗原検査	抗体検査
結果	現在感染しているかどうか	過去に感染したかどうか	過去に感染したかどうか
時間	4~8時間	20~30分	15~20分
手法	・他人や職から採取 ・専門スタッフ必須	・鼻や唾液から採取 ・自分でできる	・血液から採取 ・自分でできる

経過してから陽性となり、次回感染に早早く反応するためのものです。つまり、初回感染から時間が経過しており、次回ウイルスが侵入してもすぐに陽転態勢には入れることを意味しています。

抗体検査を行う意義は？

発症日から数経ってから行う抗体検査について、どんな意義があるのでしょうか？新型コロナウイルス感染症は、発熱や咳などの典型的な症状が出ない方が過半数を占めています。つまり、PCR 検査による確定診断に至った感染者数よりも新型コロナウイルス感染症にかかった方は実際にははるかに多いと推測されています。実際、ニューヨークでは 2020 年 5 月末の時点において 20% の方が抗体検査で陽性だったことが報道されています。これは発表されている感染者の数十倍の方が実際に新型コロナウイルスに感染していたこととなります。つまり、感染しても自覚症状がなく、かかったことに気づかない軽症の新型コロナウイルス感染者が多く存在し、その人達は今後再感染する危険が極めて低いと言うこととなります。そのため、抗体検査を行う意義は、気がつかないうちに新型コロナウイルスにかかっていたかどうかを調べるための健康診断的な意義があまりありません。

抗体検査はどれくらい正確なの？

どんな検査法も 100% の感度と正確さが得られないことは皆さんご承知の通りです。しかし当院で使用する抗体検査キットは、陽性反応の検出確率は 96.7% と高い精度を誇ります。すでにアメリカ食品医薬品局 (FDA) などから、薬事承認や製造承認を得たツールを使用しており、国際的な信頼性を獲得しています。当院の抗体検査は、指先からの微量な 1 滴の血液で検査出来、わずか 15-20 分で陽性かどうか判定でき、痛みは殆どありません。

当院はこれまで、地域の方々、通院通学の途中に当院へ通院する方々、そして遠隔地からわざわざ新幹線や飛行機を乗り継いで来院する方々のために、最善の診断・治療の選択役をご提供するためにスタッフ一岡頑張ってきました。緊急事態宣言発出も診療を制限すると多く患者様のために診療を続けて参りましたし、患者様もご自身の大切な目を守るため通院を続けてもらえました。そして今、①医療崩壊を防ぎ、②患者様を守り、③社会を守る事を約束するために、新型コロナウイルス感染症に対して、医療機関として出来ることは積極的に社会貢献することを決意し、新型コロナウイルスの抗体検査を実施することと致しました。

検査ご希望の場合 (通院中の患者様の場合)

- ・スタッフにお声をかけてください。同部屋に記入して体温測定を行います。
- ・医師または看護師が指先から 1 滴ほどの微量な採血をします (痛みは殆どありません)。15-20 分ほどで結果が出ます。
- ・当院ではすでに通院中の患者様には当面 ¥12,000 で実施する予定です。

2020年6月8日
眼科がじわらアイケアクリニック
院長 梶原一人

※体温が 37.5 度以上、または新型コロナウイルス感染を疑う症状がある方は検査ができませんので予めご了承ください。

